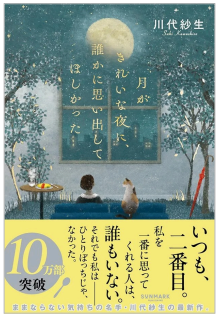
小説部門　大賞

月がきれいな夜に、誰かに思い出してほしかった



誰の一番にもなれない人生だった。自分の事を自分でも愛せなかった。それでも、自分のままでいいのかもしれない。まだ、自分を諦めなくていいのかもしれない。自分の為にある本と出逢えた。これ以上の推し理由はない。

@pink_moon_gray

エッセイ部門　大賞

月曜日が嫌いな私の好きなこと



この本は、文章から始まらない。ページを開くと、まず写真がある。言葉より先に、空気みたいなものが目に入ってくる。月曜日が嫌いな人のための本は、月曜日みたいに重たい導入じゃなくていい。そう言われた気がした。やる気が出ない朝や、理由もなく気持ちが沈む瞬間を、無理に前向きな言葉で包まない。その正直さが、読んでいて一番ありがたかった。

@ose.ton.book.99

ビジネス部門　大賞

休む勇気



『もっと頑張らないと。』『こんなことで休んでる場合じゃない。』自分を追い込んで休めなくなっている人にぜひ読んでほしい、「休むこと」が命を守ることでもあるんだと考えさせられる本です。余裕がなくなった時のお守りにしています。

@kikoro_781

人文・自然科学部門　大賞

自然はすごい



私にとって、日々の生活で特に欠かせないのは、読書の時間と料理の時間です。本書の、「紙」「竹」「キノコ」「豆」「海藻」そして、「コーヒー」についての章では、どれほど「自然」が本や調理の世界と繋がっているのかを知ることができました。どの項目からも、今まで知らずに見過ごして来た「自然」の不思議とありがたみを学ぶことができ、新鮮な感慨に包まれています。

@_chieri._.books_